

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年6月30日

【会社名】 株式会社ベネッセホールディングス

【英訳名】 Benesse Holdings, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役会長兼社長 原田 永幸

【本店の所在の場所】 岡山市北区南方三丁目7番17号

【電話番号】 086(225)1165 (大代表)

【事務連絡者氏名】 代表取締役副社長兼CAO 福原 賢一

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区西新宿二丁目1番1号

【電話番号】 03(5320)3505

【事務連絡者氏名】 代表取締役副社長兼CAO 福原 賢一

【縦覧に供する場所】 株式会社ベネッセホールディングス東京本部  
(東京都新宿区西新宿二丁目1番1号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社は、平成27年6月27日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 株主総会が開催された年月日

平成27年6月27日

### (2) 決議事項の内容

#### 第1号議案 定款一部変更の件

- (1) 事業領域を明確化するため、定款第2条（目的）について所要の変更を行うものであります。
- (2) 「会社法の一部を改正する法律」（平成26年法律第90号）により、責任限定契約を締結できる会社役員<sup>1</sup>の範囲が変更されたため、新たに責任限定契約を締結できる業務執行を行わない取締役及び社外監査役でない監査役についても、定款第24条（取締役の責任免除）及び第30条（監査役の責任免除）について所要の変更を行うものであります。

#### 第2号議案 取締役8名選任の件

原田永幸、福原賢一、小林仁、岩瀬大輔、岩田眞二郎、辻村清行、福武英明及び安田隆二を取締役に選任するものであります。

#### 第3号議案 監査役4名選任の件

松本芳範、桜木君枝、和田朝治及び出雲栄一を監査役に選任するものであります。

#### 第4号議案 取締役に対するストック・オプション報酬額及び内容決定の件

現新株予約権の付与の報酬制度を廃止し、これに代わるものとして、金銭による報酬額の枠内で、取締役（社外取締役を除く）に対してストック・オプション報酬としての新株予約権を年額7千万円を限度として付与することを承認するものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成	反対	棄権	決議の結果	
				賛成比率	可否
第1号議案 定款一部変更の件	790,867個	2,019個	2,557個	99.4%	可決
第2号議案 取締役8名選任の件					
原田 永幸	781,297個	11,583個	2,561個	98.2%	可決
福原 賢一	753,866個	39,014個	2,561個	94.7%	可決
小林 仁	777,668個	15,003個	2,770個	97.7%	可決
岩瀬 大輔	783,949個	8,719個	2,773個	98.5%	可決
岩田 眞二郎	786,370個	6,298個	2,773個	98.8%	可決
辻村 清行	786,485個	6,183個	2,773個	98.8%	可決
福武 英明	700,397個	92,269個	2,775個	88.0%	可決
安田 隆二	786,377個	6,291個	2,773個	98.8%	可決
第3号議案 監査役4名選任の件					
松本 芳範	753,532個	39,344個	2,562個	94.7%	可決
桜木 君枝	760,212個	32,664個	2,562個	95.5%	可決
和田 朝治	769,564個	23,313個	2,562個	96.7%	可決
出雲 栄一	585,071個	206,685個	3,682個	73.5%	可決
第4号議案 取締役に対するス tock・オプション 報酬額及び内容決定 の件	747,785個	45,094個	2,562個	94.0%	可決

(注) 1. 各議案が可決されるための要件は次のとおりです。

第1号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成です。

第2号議案及び第3号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。

第4号議案は、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。

2. 株主総会当日に出席した株主の賛成、反対及び危険の意思の表示に係る議決権の数は、当該株主からの議決権行使結果確認用紙の提出による確認に基づくものであり、必ずしも正確な数値とは限りません。なお、議決権行使結果確認用紙を提出しなかった当該株主については、全ての決議事項に対して賛成の意思の表示を行ったものとして集計しております。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

該当事項はありません。